



2011-R062

2011年6月6日

(報道発表資料)

NTTコミュニケーションズ株式会社
日本マイクロソフト株式会社

NTTコミュニケーションズと日本マイクロソフト、ハイブリッドクラウドサービスにおける協業を拡大

NTTコミュニケーションズ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:有馬 彰、以下NTT Com)と、日本マイクロソフト株式会社(本社:東京都港区、代表執行役 社長 樋口 泰行、以下日本マイクロソフト)は、ハイブリッドクラウドサービスにおける協業を拡大します。

現在、日本マイクロソフトが提供中のパブリッククラウドプラットフォーム Microsoft® Windows Azure™ Platform^{*1}に加えて、2011年提供開始予定のパブリッククラウドサービス「Microsoft Office 365^{*2}」に対応したサービスを、NTT Com のお客さまに提供することで合意しました。

NTT Com は、日本の通信事業者において初の「Microsoft Office 365」の協業パートナーとなり、クラウドサービス「BizCITY」が実現するハイブリッドクラウドソリューションの強力なサービスラインナップとして、世界38カ国17言語対応のオンラインコミュニケーションやコラボレーションを実現する「Microsoft Office 365」を簡単でセキュアにグローバル規模で提供します。

1.協業拡大の概要

NTT Com は、今回、企業の基幹システムや情報インフラ基盤に対応するハイブリッドクラウドサービス「Biz ホスティング エンタープライズ」(以下 BHE)と「Microsoft Office 365」を組み合わせ、オンプレミスを含めた認証連携を実現するソリューションといつでもどこでも簡単に仕事ができる利便性を実現するソリューションをワンストップで提供します。また、2011年4月より提供を開始している「BHE Azure ハイブリッドオプション^{*3}」も含めてハイブリッドクラウドソリューションを強化していきます。

日本マイクロソフトは、すでに日本国内において有料利用数が30万を超えた「Business Productivity Online Suite(BPOS)」を中心に「Windows Azure Platform」や「Microsoft Dynamics® CRM Online^{*4}」などクラウドサービス戦略を推し進める中で、より幅広く中小企業から大企業まで顧客層の拡大を計画しており、さらにグローバルに拠点展開する法人企業におけるコミュニケーション基盤としての展開を狙い、グローバルにネットワーク基盤を持つNTT Com と協力して市場展開することに合意しました。

2. Microsoft Office 365 について

「Microsoft Office 365」は、日本マイクロソフトが現在提供中の「BPOS」、「Office Live Small Business」および「Live@edu」といったソリューションなど、日本マイクロソフトの企業向けクラウドサービスの提供を通じて得た、長年の経験をもとに開発されたものです。

2010年10月よりベータ版による限定的試行利用では参加した数千社の企業がその性能を高く評価しており、2011年4月19日より一般ベータ版を公開し、2011年内に正式提供開始予定です。

3. 今後の展望

(1) NTT Com

- ・複数クラウド間をつなぐ「オーケストレーションサービス^{*5}」として、オンプレミス上のアクティブディレクトリ認証で、クラウド上の「Microsoft Office 365」へのシングルサインオン^{*6}を実現するアクティブディレクトリ連携サービス^{*7}(ADFS:Active Directory Federation Services)を「Microsoft Office 365」の正式提供開始に合わせ、BHE で提供します。
- ・「Microsoft Office 365」を BizCITY の SaaS メニューや SOHO 向けのパッケージサービスとしても利用できるように検討をしております。

(2) 日本マイクロソフト

「Microsoft Office 365」に加え、PC 管理サービス「Windows Intune^{*8}」など、今後もパブリッククラウドサービスの拡充をはかり、NTT Com と協力しながら、企業におけるクラウド利用を推進していきます。

引き続き両社は、お客さまが「使い慣れたアプリケーションを、いろんなデバイスから、いつでも安心して使える」をコンセプトに、事業継続性と電力削減をも実現する Microsoft オンラインサービスの適用領域の拡大に努めてまいります。

4. 「Interop Tokyo 2011」でのデモンストレーションについて

NTT Com は 2011 年 6 月 8 日～10 日に幕張メッセにて開催される「Interop Tokyo 2011」において、BHE オーケストレーションサービスのデモンストレーションを行います。

参考:「Interop Tokyo 2011 NTT Communications Group Booth」

<http://www.ntt.com/interop/>

「Interop Tokyo 2011」公式 Web サイト

<http://www.interop.jp/>

* 1 Windows Azure Platform:

マイクロソフトが提供する、Windows Azure、SQL Azure などのプラットフォームサービスのクラウド型アプリケーションプラットフォーム提供サービス

* 2 Microsoft Office 365:

マイクロソフトが提供を予定しているクラウドサービス。Microsoft Office、SharePoint(R) Online、Exchange Online、Lync Online が含まれる

* 3 BHE Azure ハイブリッドオプション

BHEが提供する、日本語と英語対応の「クラウドマネジメントポータル」で、WindowsAzureの自動スケールアウトやスケジューリング機能を実現や、システム状況を確認できる革新的にコストを削減するソリューション。

* 4 Microsoft Dynamics CRM Online:

マイクロソフトが提供するクラウド型 CRM ソリューション

* 5 オーケストレーションサービス:

NTT Com が提供する、「BHE Azure ハイブリッドオプション」を始めとする、複雑に関連し合うコンピューターやミドルウェア、サービスの配備/設定/管理の統合および自動化などを実現するサービスの総称

* 6 シングルサインオン:

一回のIDとパスワードの入力による認証で、複数の許可されているWebサイトやシステムを利用できる機能

* 7 アクティブディレクトリ 連携 サービス

ユーザーアカウントを最初に認証するアクティブディレクトリと、利用するアプリケーションが同一のネットワーク上に属していない場合でも、ブラウザベースのクライアントから、1つ以上の対応アプリケーションに対し、シームレスに1回の認証のみで全てのアクセスを可能とするもの

* 8 Windows Intune:

マイクロソフトがクラウド型で提供する PC などの管理サービス

【本件に関するお問い合わせ】
NTT コミュニケーションズ株式会社
IT マネジメントサービス事業部
ICT アウトソーシング部
大住、中島
Tel: 03-6701-9821
e-mail:mkp-it@ntt.com

日本マイクロソフト株式会社
社長室 コーポレートコミュニケーション部
石井
Tel: 03-4535-8055(代表)
e-mail: mskkpr@microsoft.com